

<報道発表資料>

令和8年8月31日
京都市中京区役所地域力推進室

中京区文化協議会主催 文化財鑑賞会 ～大徳寺塔頭大仙院を探访する～ 参加者募集

中京区文化協議会では、例年、歴史や文化にまつわる様々な内容をテーマに文化財を訪問・鑑賞していただく「文化財鑑賞会」を開催しています。

本鑑賞会では、大徳寺の塔頭寺院である大仙院を探访いただき、お茶とのつながりや歴史について、お寺の御案内により、枯山水庭園(特別名勝史跡)等を御見学いただきます。



本堂 [国宝指定] (写真提供 大仙院)

【開催概要】

- 日 時 令和8年10月26日(月) 午後2時～午後3時30分(受付: 午後1時30分～)
- 見学先 大仙院
(〒603-8231 京都市北区紫野大徳寺町54-1)
- 対 象 中京区に在住、通学又は通勤の方
- 定 員 70名(申込多数の場合は抽選)
※参加いただける方には、10月7日(水)以降に参加証の発送をもって参加通知といたします。
- 参加費 1,000円(お抹茶付き) 当日現金にてお支払いください。
- 申 込 9月1日(火)から9月30日(水)までの間に中京区役所HPの応募フォーム
(<https://www.city.kyoto.lg.jp/nakagyo/page/0000279847.html>) 又はFAX
(075-841-8182)からお申込みください。
※FAXの場合は、申込時にイベント名「文化財鑑賞会」、参加者の住所、郵便番号、氏名(ふりがな)、電話番号を御記入ください。
- 主 催 中京区文化協議会、中京区役所地域力推進室まちづくり担当

大仙院について

大仙院（だいせんいん）は、京都府京都市北区にある臨済宗の大徳寺内にある塔頭寺院です。永正6年(1509)に大徳寺76世住職大聖国師古岳宗亘(こがくそうこう)禅師によって創建されました。

古岳宗亘和尚は、後柏原天皇や一条房冬、三条公兄らの公家、六角貞頼、小原定保らの武家の帰依を受け、大永2年(1522)に後柏原天皇から仏心正統禅師の名を賜り、天文5年(1536)には後奈良天皇から正法大聖国師の号を請けておられます。

また、大仙院の書院の間、別名「すいしょうしつ」と呼ばれる茶室は、室町時代、この部屋で千利休が豊臣秀吉にお茶を献じたといわれています。書院の間前の沈香石(ちんこうせき)の上に、千利休が花を生け、秀吉が涼しげな風情に大変喜んだと伝えられています。



枯山水庭園



(写真提供 大仙院)

<お問合せ先>

京都市中京区役所地域力推進室 まちづくり担当

電話：075-812-2426

FAX：075-841-8182